

7063 HVMC Code(V9Rx.x.x用)インストール手順

留意事項

- 本手順書では、ハードウェアマネジメントコンソールを「HVMC」と略します。
- Critical Console Data のリストアを実施する場合は本手順書ではなく、「EP8000 ハードウェアマネジメントコンソール Critical Console Data Backup/Restore 実施手順 (ASC-DC-MAN-HMC-0291)」に従って作業を実施してください。

本手順を実施すると、HVMC のハードディスク内のデータはすべてクリアされ初期状態に戻りますので、インストール後に各種設定情報の再設定を実施してください。

※ 各種設定情報の退避手順は『EP8000 HVMC (V9Rx.x.x) 設定控え・戻し手順(ASC-DC-MAN-HMC-0292)』を参照してください。

- 本手順書で使用している図は画面のイメージとして例示しているものであり、表示されているバージョンなど、実際の表示と異なる場合があります。
- HVMC コードにはインストール時の認証期限が設けられており、以下に示す期限以降に本ドキュメントに記載している HVMC コードをクリーン(新規)インストールする場合は認証期限切れによりインストールが失敗します。(インストール完了後の起動処理が途中で停止し、以降の操作が出来なくなります。下記のメッセージが表示されます。)



【認証期限】

HVMC コードのバージョンが V9R1 の場合 : 2027 年 12 月 31 日 21 時 38 分 20 秒

HVMC コードのバージョンが V9R2 の場合 : 2031 年 10 月 21 日 4 時 31 分 57 秒

期限以降にクリーン(新規)インストールする際は、「付録:【Recovery メディアインストール失敗事象の回避策フロー】」に従って作業を実施してください。なお、作業では本ドキュメント(インストール手順書)と「ハードウェアマネジメントコンソール Recovery メディアインストール時の注意事項」(ASC-DC-MAN-HMC-0274/以降、「インストール注意事項」と略します)を使用します。作業前に「インストール注意事項」のドキュメントを手元に準備してください。

商標類

- ・ IBM、AIX、DataStage、HACMP、POWER、POWER7、POWER8、POWER9、PowerHA、SystemMirror は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の登録商標です。
- ・ Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標です。
- ・ UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。
- ・ Microsoft および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ HITACHI, JP1 は、(株)日立製作所の登録商標です。
- ・ Magick Packet は、Advanced Micro Devices, Inc.の登録商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

1. 概要

本手順書は EP8000 サーバの POWER9 モデル用 HWMC C7063-CRx に HWMC Code V9Rx.x.x をインストールする手順を示します。

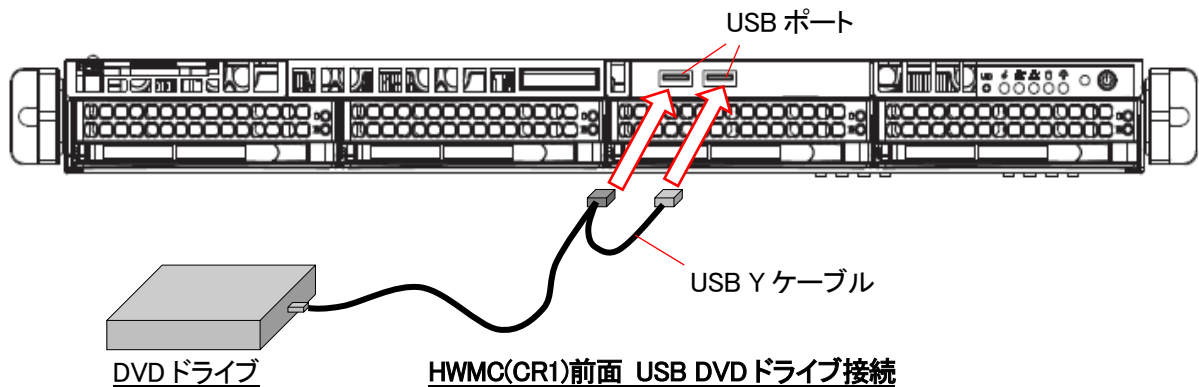
2. 事前準備

- HVMC コードをインストールするには、外付け USB DVD ドライブが必要です。
HVMC 1 台毎に必須オプションとして外付け USB DVD ドライブ(HE-7063FCEUA5)を 1 台ずつ出荷していますので準備してください。また、この DVD ドライブは USB Y ケーブルを前面 2 つの USB ポートに接続して使用します。USB Y ケーブルも合わせて準備してください。

必須オプションの DVD ドライブおよび USB Y ケーブルが見当たらない場合は、保守部品を取り寄せてください。

一般的な USB DVD ドライブも使用できますが、USB の電力が不足して動作が安定しない場合があるため、AC アダプタ等から給電するセルフパワー方式の DVD ドライブか、Y ケーブルで接続されることを推奨します。

※ (HISYS)保守用の共通治工具は動作確認済です。(機材番号:T909600 ロジテック製 LDR-PMJ8U2LBK)



- 本手順書で、インストールに必要なメディアは下記です。
作業開始前に必要メディアを確認し、該当する列の「作業用 CHECK BOX」欄に「レ:チェックマーク」を記入してください。
なお、メディアラベルの「EP8000 Hardware Management Console」部は、本文中では「HWMC」と略すことがあります。

#	メディア名 (メディアラベルには下記 メディア名の前に ”EP8000 Hardware Management Console” が入ります。)	メディアバージョン	バージョン							
			V9R1 M921.1 AR3a HA30	V9R1 M930 AR3a HA31	V9R1 M930 AR3a HA31	V9R1 M930 AR5 HA33 Screen_Patch : 00-00	V9R1 M930 AR5 HA33 Screen_Patch : 00-01	V9R1 M931 AR5 HA33 HDD 障害検出_patch:00-00	V9R1 M931 AR5 HA34 HDD 障害検出_patch:00-00	V9R2 M950 AR7 HA35 SW519624SW523711 RPC2-ccd-recover-M950
1	Recovery Disc	V9R1 M910	○	○	○	○	○	○	○	—
2	Update Disc	V9R1 M921 MH01790	○	○	— *1	— *1	— *1	— *1	— *1	—
3	Update USB	V9R1 M921.1-A (Hitachi-tool Version:02-05a)	○	—	—	—	—	—	—	—
4	Update USB	V9R1 M930-A (Hitachi-tool Version:02-05b)	—	○	—	—	—	—	—	—
5	Update Disc	V9R1 M930-B (Hitachi-tool Version:02-05b)	—	—	○	—	—	—	—	—
6	Update Disc	V9R1 M930-C (Hitachi-tool Version:02-05b)	—	—	—	○	—	—	—	—
7	Update Disc	V9R1 M930-D (Hitachi-tool Version:02-05b)	—	—	—	—	○	—	—	—
8	Update Disc	V9R1 M931 (Hitachi-tool Version:02-05b)	—	—	—	—	—	○	—	—
9	Update Disc	V9R1 M931-B (Hitachi-tool Version:02-05b)	—	—	—	—	—	—	○	—
10	Recovery Disc	V9R2 M950	—	—	—	—	—	—	—	○
11	Update Disc	V9R2 M950 (Hitachi-tool Version:02-07)	—	—	—	—	—	—	—	○
12	作業用 CHECK BOX									

*1 : 本手順書では使用しません(CCD Restore で使用します)。

※本書の内容(インストール手順等)については、製品添付される紙面に記載される URL または
問い合わせ先に連絡願います。